

第 128 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 31 年 2 月 24 日 (日) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 6 名
出席委員の氏名 小島 隆雄 大橋 民男 堂園 孝美 木村 敏彦
欠席委員の氏名 児玉 昭義 島田 貴司
放送事業者側出席 中丸 宗幸 須藤 一郎
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議 長：児玉議長欠席のため小島隆雄が代行、出欠席者の確認。
本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。
会社側委員：「クラシックへの誘い」のメインパーソナリティが交代になります。番組の内容などに関しては基本的に現行のまま引き継がれます。開局以来市内の演奏家や演奏会などのイベントを中心にした好評の番組です。
委 員：地域の演奏家が出演する番組は出演者と関係者にとっても関心の度合いが高いので大切にしていきたい。
会社側委員：「鎌倉シーサイドステーション」のパーソナリティに男性が加わります。朝の生番組では女性のパーソナリティが主になって放送されておりますが男性のニューフェイスが誕生します。ゲストには多くの男性が出演されてますが生帯番組の男性パーソナリティは多くありません。
委 員：生帯の番組でも男性に頑張ってもらいたいと思います。期待しております。
会社側委員：「親父のカントリー」が卒業式を迎えます。パーソナリティの都合により多くのゲストを迎えての番組を終了してワンマンの新しいスタイルでの再スタートになります。
委 員：数少ないカントリーウエスタンの番組ですので無理のない範囲で継続していただきたいと思います。
会社側委員：4月からのワンマンによる新「親父のカントリー」にご期待ください。
委 員：楽しみにしております。
会社側委員：3.11 All Kamakura のイベント「心をひとつに」に協力する予定です。イベントでは鎌倉市アマチュア無線非常通信協議会のトランシーバーを使った「宝探しゲーム」という企画がありますので宝のひとつとして鎌倉エフエム放送の番組表とステッカーにボールペンを提供します。
委 員：放送番組への取り組みはあるのですか。
会社側委員：イベント会場でのインタビューを翌日の生帯番組で放送します。会場には番組表と翌日放送する旨の掲示をしたいと思います。
委 員：鎌倉エフエムの PR にもなると思います。
会社側委員：本日はありがとうございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日：なし
8. 審議機関の答申または意見の概要の公表：
 - ・公表の方法：①自社放送 ②事務所への備置き
③自社ホームページ (<http://kamakurafm.co.jp>) への掲載
 - ・公表の内容：番組審議会の議事録
 - ・公表年月日：平成 31 年 2 月 28 日
9. その他の参考事項：なし